

3 スポーツクラブ・運動部

3-1 スポーツクラブ・運動部への加入状況

学校の運動部やサークル、民間のスポーツクラブ（スイミングクラブや体操クラブなど）、地域のスポーツクラブ（スポーツ少年団や地域のスポーツ教室など）への加入状況を、「入っている」「前は入っていたが、今は入っていない」「これまでに入ったことはない」の3つの選択肢でたずねた。

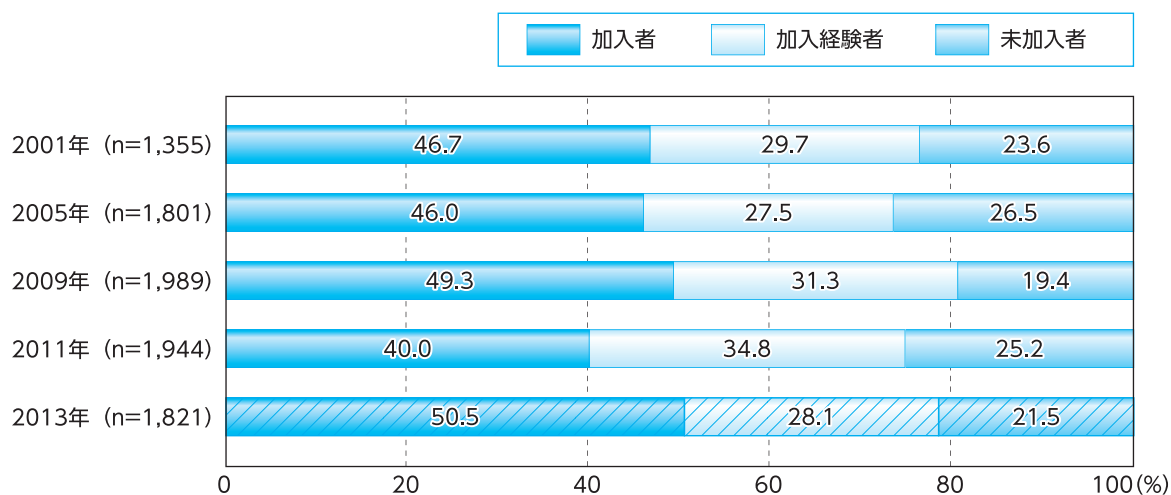
全体では「入っている」（以下、加入者）が50.5%、「前は入っていたが、今は入っていない」（以下、加入経験者）が28.1%、「これまでに入ったことはない」（以下、未加入者）が21.5%であった（図3-1）。加入者の割合は2011年の40.0%から10.5ポイントの増加がみられている。ただし、2011年調査では東日本大震災の影響を考慮し、調査を9月から10月にかけて行ったため、夏休み後の引退などが影響し、他の調査年に比べて加入率が低くなっている。そこで、同じく6月から7月にかけて実施した2009年と加入状況を比較すると、加入者は1.2ポイントの増加、加入経験者は3.2ポイントの減少、未加入者は2.1ポイントの増加となり、大きな変化はみられない。

性別にみると、加入者は男子61.2%、女子38.8%と、

男子が女子を22.4ポイント上回っている（図3-2）。男子の加入者は、調査を開始した2001年から増加傾向にあり、今回調査では6割に達した。一方、女子の加入者は2001年からほぼ横ばいとなっている。

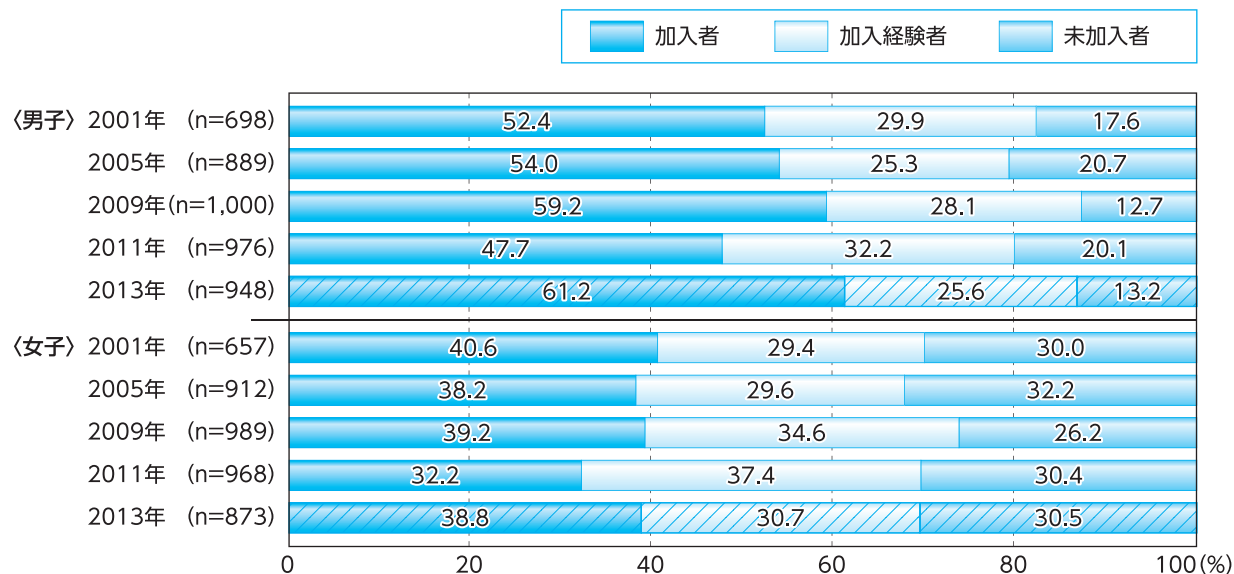
学校期別にみると、加入者は小学校期（61.5%）と中学校期（62.7%）では6割を超えるが、高校期（46.1%）、大学期（29.3%）と高校期以降はその割合は減少する（表3-1）。高校期の加入者は、2009年と比べて10ポイント近くの増加がみられる。

運動・スポーツ実施レベル別にみると、加入者は「レベル0」2.5%、「レベル1」9.5%、「レベル2」43.4%、「レベル3」61.7%、「レベル4」84.3%であり、レベルが上がるにつれて増加し、未加入者の割合は減少する（図3-3）。加入者をみると、週1回以上の運動・スポーツ実施者となる「レベル2」では4割、週5回以上、1回120分以上、運動強度が「ややきつい」以上の3つの条件を満たす「レベル4」では8割以上を占め、スポーツクラブや運動部は、10代の青少年の定期的な運動・スポーツの場となっているといえる。



【図3-1】スポーツクラブ・運動部への加入状況の年次推移

資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2013



【図3-2】スポーツクラブ・運動部への加入状況の年次推移(性別)

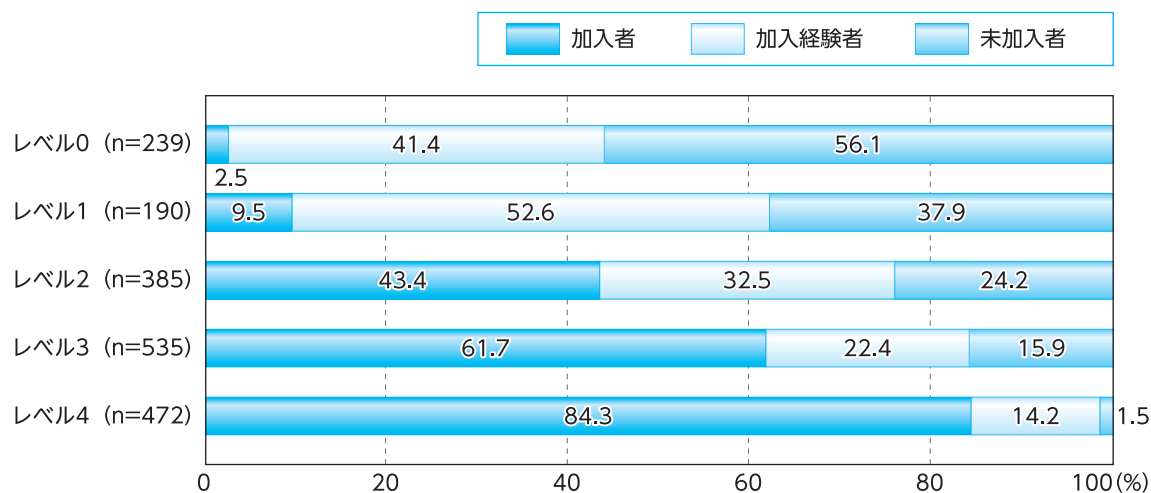
資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2013

【表3-1】スポーツクラブ・運動部への加入状況の年次推移(学校期別)

(%)

2009 年				2011 年				2013 年			
学 校 期	加入者	加入経験者	未加入者	学 校 期	加入者	加入経験者	未加入者	学 校 期	加入者	加入経験者	未加入者
小学校期 (n=410)	66.8	17.6	15.6	小学校期 (n=372)	55.4	16.1	28.5	小学校期 (n=387)	61.5	17.3	21.2
中学校期 (n=625)	61.8	23.7	14.6	中学校期 (n=591)	47.4	35.7	16.9	中学校期 (n=576)	62.7	20.7	16.7
高校期 (n=600)	36.7	43.5	19.8	高校期 (n=635)	33.5	41.1	25.4	高校期 (n=549)	46.1	34.6	19.3
大学期 (n=223)	37.7	37.2	25.1	大学期 (n=235)	28.1	42.1	29.8	大学期 (n=198)	29.3	41.9	28.8
勤労者 (n=90)	13.3	44.4	42.2	勤労者 (n=83)	14.5	34.9	50.6	勤労者 (n=84)	7.1	42.9	50.0

資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2013



【図3-3】スポーツクラブ・運動部への加入状況(レベル別)

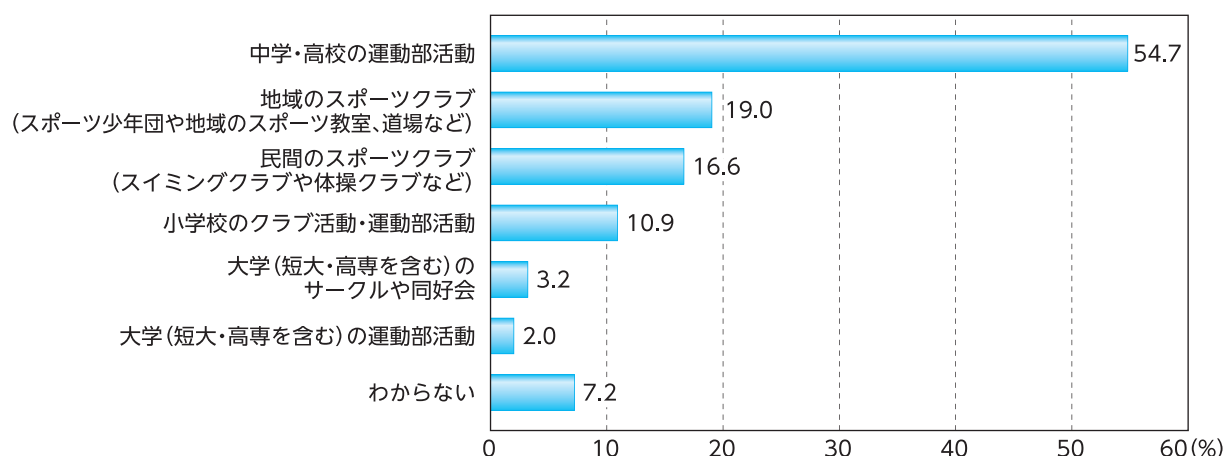
資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2013

3-2 加入しているスポーツクラブ・運動部

スポーツクラブ・運動部の加入者に対して、加入先の種類を複数回答でたずねたところ、「中学・高校の運動部活動」が54.7%と最も多く、次いで「地域のスポーツクラブ（スポーツ少年団や地域のスポーツ教室、道場など）」19.0%、「民間のスポーツクラブ（スイミングクラブや体操クラブなど）」16.6%、「小学校のクラブ活動・運動部活動」10.9%、「大学（短大・高専を含む）のサークルや同好会」3.2%、「大学（短大・高専を含む）の運動部活動」2.0%であった（図3-4）。

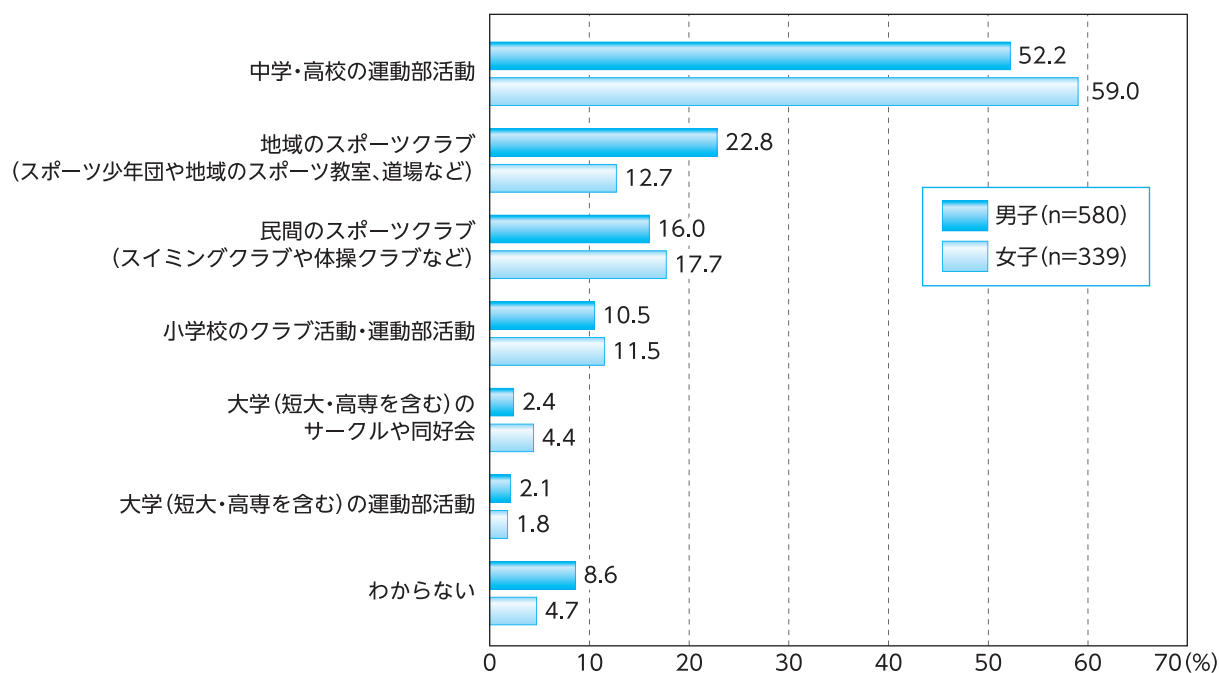
性別にみると、「中学・高校の運動部活動」は男子52.2%、女子59.0%であり、女子が男子を6.8ポイント上回る（図3-5）。一方、「地域のスポーツクラブ（スポー

スポーツクラブ・運動部の加入者に対して、加入先の種類を複数回答でたずねたところ、「中学・高校の運動部活動」が54.7%と最も多く、次いで「地域のスポーツクラブ（スポーツ少年団や地域のスポーツ教室、道場など）」19.0%、「民間のスポーツクラブ（スイミングクラブや体操クラブなど）」16.6%、「小学校のクラブ活動・運動部活動」10.9%、「大学（短大・高専を含む）のサークルや同好会」3.2%、「大学（短大・高専を含む）の運動部活動」2.0%であった（図3-4）。



【図3-4】 加入しているスポーツクラブ・運動部の種類 (n=919:複数回答)

資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2013



【図3-5】 加入しているスポーツクラブ・運動部の種類 (性別:複数回答)

資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2013

ツ少年団や地域のスポーツ教室、道場など)」では男子22.8%、女子12.7%であり、男子が女子を10.1ポイント上回っていた。

学校期別にみると、「中学・高校の運動部活動」は中学校期では79.8%、高校期では85.0%であった（表3-2）。小学校期では「地域のスポーツクラブ（スポーツ少年団や地域のスポーツ教室、道場など）」や「民間のスポーツクラブ（スイミングクラブや体操クラブなど）」が4割近くを占める。

運動・スポーツ実施レベル別にみると、「中学・高校の運動部活動」は「レベル1」16.7%、「レベル2」25.1%、「レベル3」38.5%、「レベル4」82.2%と、レベルが上がるにつれてその割合は増加する（表3-3）。特に、「レベル4」では8割以上が「中学・高校の運動部活動」に加入しており、10代における高水準なスポーツ実施の機会が学校の運動部活動であると考えてよい。

【表3-2】 加入しているスポーツクラブ・運動部の種類（学校期別：複数回答）

(%)

スポーツクラブ・運動部	小学校期 (n=238)	中学校期 (n=361)	高校期 (n=253)	大学期 (n=58)	勤労者 (n=6)
中学・高校の運動部活動	0.0	79.8	85.0	0.0	0.0
地域のスポーツクラブ (スポーツ少年団や地域のスポーツ教室、道場など)	37.4	16.1	7.5	10.3	33.3
民間のスポーツクラブ (スイミングクラブや体操クラブなど)	39.5	11.9	3.6	6.9	16.7
小学校のクラブ活動・運動部活動	42.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大学(短大・高専を含む)のサークルや同好会	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
大学(短大・高専を含む)の運動部活動	0.0	0.0	0.0	31.0	0.0
わからない	8.4	6.9	6.7	5.2	16.7

資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2013

【表3-3】 加入しているスポーツクラブ・運動部の種類（レベル別：複数回答）

(%)

スポーツクラブ・運動部	レベル 0 (n=6)	レベル 1 (n=18)	レベル 2 (n=167)	レベル 3 (n=330)	レベル 4 (n=398)
中学・高校の運動部活動	66.7	16.7	25.1	38.5	82.2
地域のスポーツクラブ (スポーツ少年団や地域のスポーツ教室、道場など)	0.0	22.2	21.0	26.4	12.3
民間のスポーツクラブ (スイミングクラブや体操クラブなど)	0.0	27.8	22.2	23.9	8.0
小学校のクラブ活動・運動部活動	0.0	16.7	13.2	21.2	1.3
大学(短大・高専を含む)のサークルや同好会	0.0	16.7	12.0	0.9	0.8
大学(短大・高専を含む)の運動部活動	0.0	0.0	5.4	1.5	1.0
わからない	33.3	11.1	9.0	7.0	6.0

資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2013